

# Makefileの使い方

---

## タスク(擬似ターゲット, ダミーターゲット)

ある特定のファイルを作るためではなく、作業を行うコマンドとして利用したい場合に用いられる。

```
.PHONY: [実行したいタスク名]
```

```
[実行したいタスク名]:  
    [そのタスクを行うためのコマンド行]
```

.PHONYは、タスクターゲットを宣言するためのターゲットです。また、[そのタスクを行うためのコマンド行]の手前にもタブ1文字を入れることに注意。

例) タスクターゲットの例として、そのディレクトリの.classの拡張子をもつファイルをすべて削除するcleanターゲットを書いてみましょう。

```
.PHONY: clean  
clean:  
    rm -f *.class
```

こうすると、「make clean」ですべての.classファイルが削除されます。

## 参考文献

---

- Makefileの書き方について

<http://objectclub.jp/community/memorial/homepage3.nifty.com/masarl/article/gnu-make/rule.html>

-